一般質問通告書一覧表

令和7年6月10日招集
第6回嘉手納町議会定例会

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2番 伊敷 猛	<p>1. 秋田県交流事業について</p> <p>2. 中学校学習支援教室設置事業について</p> <p>3. 嘉手納野球場サブグラウンドや</p>	<p>毎年行われている秋田交流学習体験事業は学力向上だけでなく、次世代のリーダー作りへも貢献していると考えます。しかしながら、嘉手納町は鳥取県大山町とも児童間交流があり、さらに今年度からリーディングDXスクール事業で県外の先進校視察と講師招聘、さらに学校DX推進コーディネーターが配置される。そこで秋田交流事業からの転換期に来ているのではないかと感じ、以下の質問を行う。</p> <p>(1) 秋田交流は何年間続いているのか。 (2) 目に見える成果としてあがっているのか。 (3) 終了させるべきだと考えるがいかがか。</p> <p>中学校での「学習支援事業」について、令和7年度も続けるのか伺う。中学校での学習支援事業を行う事は、嘉手納町にある民間事業者の経営を圧迫する事に繋がることになり反対する。代わりに、嘉手納町においては子育て世帯の経済的負担軽減や子どもたちの学力や才能を伸ばすために、塾や文化・スポーツ教室等の学校外活動への補助ができないか質問する。</p> <p>(1) 今までの中学校での学習支援事業について民間事業者から苦情等はなかったか。 (2) 今年度、中学校での学習支援事業を行うのか。 (3) 小・中学生へ学校外活動費の補助ができないか。</p> <p>嘉手納野球場が新しくなり、町民はじめ多くの野球関係者が喜んでいる。施設の充実により、キャンプをするチームにも喜ばれると思う。そして</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	2 番 伊敷 猛	トレーニング室整備について	<p>更なる充実のためにサブグラウンドやトレーニング室を整備するとの事だが、そのままの計画で良いのか確認したい。</p> <p>(1) サブグラウンドやトレーニング室の要望があったのか。</p> <p>(2) サブグラウンド、トレーニング室を造る場所は。</p> <p>(3) サブグラウンドの広さは。そして適正の広さだと思っているのか。</p> <p>(4) 県内他の施設サブグラウンドを確認したのか。</p> <p>(5) 隣の土地、もしくは読谷村と協議の上、サブグラウンド拡張を検討したのか。</p> <p>(6) 駐車場を新たに造るとの事だが、その場所にサブグラウンドを造れないのか。</p> <p>(7) 野球場からサブグラウンドへ移動の安全確保はできるのか。</p> <p>(8) 嘉手納野球場でプロ野球、高校野球の公式戦が行える施設なのか。スポーツツーリズムとしての活用は、どのように考えているのか。</p> <p>(9) サブグラウンド拡張と駐車場の建設費総額はいくらと想定しているか。また補助率は何%と考えているのか。</p>	町長 當山 宏
2	15 番 新垣貴人	1. 町有地の活用について	<p>過去の議会において同様の質問を何度か行っているが、居住面積 2.6 平方キロメートルという狭隘な面積に 1 万 3,000 人近くの町民が生活している。基地との関連もあるが、嘉手納町が抱える土地問題は特に深刻で、その有効活用は重要な行政課題であり町民の関心も高いところだ。そこで 4 点伺う。</p> <p>(1) 日本ペイント跡地利用の検討状況は。</p> <p>(2) 旧中央公民館の跡地利用の検討状況は。</p> <p>(3) 第二保育所の跡地利用は、どのように考えているか。</p> <p>(4) 嘉手納高校付近の車両保管場所は、どのよう</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
2	15 番 新垣貴人	2. 学校教育 について 3. 経済対策 について	<p>な状況にあるのか。</p> <p>日本の学校教育は古代から現代まで時代とともに発展をとげてきた。その道のりは改革と挑戦であり、関係者と教職員の努力があった。現在、子ども達の多様性を重視した教育環境の構築や教職員の働き方改革が推進されているが、本町の取り組みについて3点伺う。</p> <p>(1) ラーケーションへの考え方と現状は。 (2) 体験格差に対する考え方と町の方針は。 (3) スクールロイヤール導入への検討状況は。</p> <p>物価高が続く現状で、町民は厳しい生活を余儀なくされている。生活保護世帯や非課税世帯には国の制度で緊急経済対策給付金等の措置があるが、ボリュームゾーンと呼ばれる現役世代の平均所得未満の世帯は制度の対象にならず、物価高は日々の生活へ多大な影響を与えている状況だ。そこで国の制度の対象外となっている町民への経済対策について3点伺う。</p> <p>(1) 所得を考慮した上で、各種税目を時限的に減税する検討は。 (2) 所得を考慮した上で、各種使用料を時限的に減額する検討は。 (3) 町民への物価高騰対策として、今年度中の事業計画はあるか。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
3	1 番 仲村龍也	1. 嘉手納町 職員の地域 活動等の参 加について	<p>嘉手納町には補助団体やボランティア団体、有償団体など様々な団体がある。私は青年会や自治会など各団体と地域活動を通して多くのことを学んだ。嘉手納町職員も町民も積極的に率先して地域活動に参加してほしいと強く思う。</p> <p>嘉手納町内で活動することにより、町民と町民、そして町民と地域がつながり、嘉手納町が盛り上がり、地域が活発になると考える。そこで3点伺う。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	1 番 仲村龍也	1. 嘉手納町 職員の地域 活動等の参 加について 2. 住民説明 会について	(1) 嘉手納町連合青年会のような団体が各市町村 に存在する。他市町村では定めた年齢の職員、 または新採用の職員が役員を担い、青年会とと もに地域で活動している。嘉手納町連合青年会 を含め町内団体から行政に対してどのような支 援や協力要請があったのか伺う。 (2) 嘉手納町職員が地域活動等に参加することの メリットとデメリットを伺う。 (3) 嘉手納町職員の人材育成について、どのよう な資質向上と意識改革を行っているのか伺う。 兼久海浜公園リニューアル事業や屋良東部地区 公園について住民説明会を行っている。住民説明 会について3点伺う。 (1) 住民説明会について概要と目的を伺う。 (2) 住民説明会の対象者を伺う。 (3) 住民説明会の効果と成果を伺う。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
4	3 番 知花賢幸	1. 米軍基地 における町 民の雇用促 進について	3月の定例議会で嘉手納町民の人口減少対策に つながる取り組みとして、嘉手納町民における雇 用促進を図ることについて提起した。嘉手納町は、 面積の82%が米軍基地に接収され、騒音被害、訓 練等の基地負担を強いられている。現在、沖縄県 の日本人基地従業員は、8,846人推移しているが、 その中で近隣市町村においても日本人基地従業員 は、沖縄市1,988人、うるま市1,796人、読谷村 828人、北谷町572人、北中城村307人、嘉手納 町209人(令和7年3月末)。そして、米空軍施設 で勤務する日本人従業員は、3,076人で嘉手納町 は92人(令和6年3月末)となっており、基地負 担による応分な基地従業員の雇用があるとは到底 言えない状況である。今後、嘉手納町として「嘉 手納町民の米軍基地への雇用」について質問する。 (1) 国勢調査時における生産年齢人口比率の比較 ではなく嘉手納町における米空軍施設の基地負 担に応じた人口比率による基地従業員の雇用の	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
4	3 番 知花賢幸	2. 嘉手納町における文化の継承・発展に関する取り組みについて 3. 嘉手納ハーリー大会について	比較はどう捉えるのか。 (2) 嘉手納町として米空軍施設への町民の雇用に関する取り組み促進について考えを伺いたい。 町長のご見解を問う。 嘉手納町における屋外イベント等の開催について屋外の体育施設や公園施設を会場に町内の各自治会の青年会、エイサー保存会によるエイサー団体と町外のエイサー団体を招待して構成する「嘉手納エイサーフェスティバル」(仮称)の開催を町と民間で実行委員会を設置し企画検討することが可能かどうかを伺いたい。 今年の嘉手納ハーリー大会について伺いたい。 (1) 開催する計画があるのか。 (2) 嘉手納ハーリー大会について町民への広報は、どうなっているのか。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
5	9 番 安森盛雄	1. 新町通りの花ポット兼車止めを問う 2. 町内の防犯カメラを問う	以前に一般質問で新町通りの花ポット兼車止めについて質問をしたところ商店街の意見を聞いてどういったものにするか検討するとあったが、その後の進捗は。 (1) 県内でも最近では危険な部分が多くある。そこで、町内の防犯カメラの設置状況は。 (2) 以前にスクールゾーンの防犯カメラについて質問したがその後、学校等に設置場所のアンケートを取ってからと確認したが、その後どのようなになっているか。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
6	13 番 奥間常明	1. 優良建築物整備事業について	嘉手納 285 番地から 289 番地一帯における民間主導による再開発事業構想が計画されてから、企業・権利者間ではこれまでに、数回説明会及びヒアリングが行われ、行政側にも理解と協力要請があった。また、議会においても議員の一般質問等活発な議論が展開され「機は熟した」と思われる。	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	13 番 奥間常明	<p>1. 優良建築物整備事業について</p> <p>2. 「嘉手納町立図書館」の蔵書の充実を図っていただきたい</p> <p>3. 道路行政について</p>	<p>さらに「議会と区民との懇談会」でも異口同音に書店、衣料品店、薬局等、日常生活に不可欠な商業施設の必要性が強く求められている。</p> <p>権利者協議会も立ち上げ、企業側もその地域に事務所を設置し、早急な事業開始を強く望んでいる。そこで改めて行政側の見解を伺いたい。この事業と付随して「公共自走式立体駐車場」建設についても併せて伺いたい。</p> <p>最近、図書館を利用した町民から「今週、久しぶりに図書館に行って新刊コーナーで2冊借りました。大人用の新刊が少ないと思っていましたが、ますます少ない感じがしました」という声が寄せられた。書店の閉店が加速していくのは全国的傾向で読書家、特に高齢者・交通弱者にとっては不便で心もとないことだ。知識を広げ、情報収集については、余暇の有効活用、脳トレ(認知症予防)に最適であるとも言われている。そこで、蔵書について今後の方針を伺いたい。</p> <p>これまでに幾度となく取り上げてきた。</p> <p>(1) 水釜大木線と町道 48 号交差点の改修を図っていただきたい。</p> <p>例：西区コミセン側からの通行車両が信号待ち時、水釜大木線側から左折してきた車両が通行できず不便が生じている。</p> <p>同交差点のカラーアスファルトが広範囲にわたって、ひび割れが生じている。</p> <p>(2) 所々、電柱にペット(犬)の排尿場所としているマナーの悪い飼い主より、電柱設置面が常に水溜り状態となって衛生上問題である。「窪み」を改修してもらいたい。</p> <p>(3) 歩道の低木街路樹の剪定作業を増やしていただきたい。(歩行者、特に子ども達が死角となり、大変危険である。)</p> <p>(4) 飲食店前歩道に客の車両が駐車されたりして</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
6	13 番 奥間常明	3. 道路行政 について	いる場合を多々見受ける。路面に「駐車禁止」 「黄色か赤色のゼブラゾーン」表示ができない か。	町長 當山 宏
7	5 番 福地義広	1. 30 日午 前 1 時に大 音量放送さ れた米軍基 地の「Alarm Red」につい て 2. 米軍基地 からの光害 について 3. 入学式で の爆音被害 について 4. 熱中症対 策について	(1) 3 月 30 日午前 1 時の「Alarm Red」はどのよ うな経緯で放送されたのか。 (2) 今回の「Alarm Red」の際には基地内米軍人・ 軍属等に退避指示がなされたと報道されてい る。Facebook においても基地住人の反応があっ た。嘉手納町民には退避指示はなかったが、な ぜか。 (3) 嘉手納基地が感知した緊急情報は嘉手納町に は連絡はないのか。 (4) 緊急事態に備えて町と米軍との緊急通報体制 は準備されているのか。 (5) 今後の町の対応について伺う。 前議会でも同様の質問をしたが、現状において 一部北向けライトが消灯している。この状況につ いて米軍からの説明はあったのか。説明があった のであれば、その内容を説明願いたい。 (1) 4 月 9 日の屋良小学校及び嘉手中学校の入学 式が爆音で台無しになった。屋良小学校入学式 では 9:50、9:54、10:09、10:17。嘉手納中入学 式では 14:23、25。入学式等の行事について米 軍には通知していないのか。 (2) 嘉手納飛行場における航空機騒音規制措置 3. 措置 J には「・・・慰霊の日のような周辺地 域社会にとって特別に意義のある日について は、訓練飛行を最小限にするよう配慮する」旨 規定されている。規制措置違反ではないかと思 われるが、町の見解を伺う。 (1) 4 月 16 日、町ホームページに令和 7 年度「熱 中症警戒アラート」及び「熱中症特別警戒アラ	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
7	5 番 福地義広	<p>4. 熱中症対策について</p> <p>5. 昨年 11 月 1 日に第 18 航空団のエバンス司令官から説明のあった米軍機の騒音軽減について</p> <p>6. 旧海軍駐機場への MQ9 等米軍機の駐機について</p>	<p>「ト」の運用について（令和 7 年 4 月 23 日（水）から 10 月 22 日（水）まで）が掲載された。その趣旨を伺う。</p> <p>(2) 町の熱中症対策を伺う。</p> <p>(3) 熱中症予防のための一番効率的な手段は冷房の使用であるが、そのための電気代の補助は考えていないか。特に高齢者世帯への補助が必要かと思われるがいかがか。</p> <p>(1) 現状において米軍機による騒音は軽減されているか。</p> <p>(2) 町民からは騒音が激化しているとの声が届いているが、町はどのように認識しているか。</p> <p>(3) 司令官からの説明後、軽減策の実効性、効果について米軍との話し合いはなされたのか。</p> <p>(4) 町ホームページ記事には「更なる改善に向けた方策が見いだせるようであれば、改めて米軍側へ提案したい」としていたが、あらたな改善策は見いだせたのか。</p> <p>(5) このような対話は今後も実施されるのか。また、三連協として、このような対話の実施を米側に求めているか。</p> <p>旧海軍駐機場への航空機の駐機が後を絶たない。5 月 22 日には当山町長から伊藤沖縄防衛局長及び宮川特命全権大使に米軍の使用禁止を求める等の抗議・要請がなされた。ところが要請後も駐機場の使用は後を絶たず、5 月 26 日午後 6 時 25 分頃には航空機の駐機を現認した。当山町長の抗議要請後も同駐機場の使用が続く。この現状を前提として、以下を伺う。</p> <p>(1) 抗議要請後に伊藤局長もしくは宮川大使から回答はあったのか。</p> <p>(2) 要請後も駐機場を使い続ける米軍の姿勢をどう思うか。</p> <p>(3) 今後はどのように対応するつもりか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
8	14 番 田崎博美	<p>1. 公共施設内における草木の除去作業などについて</p> <p>2. 防音工事の対象を事務所や店舗にも拡大させるよう国に要望はされているか</p> <p>3. 子育て支援について</p>	<p>(1) 委託先について。</p> <p>(2) 年間の除草回数と搬入量。(令和4年度・5年度)</p> <p>(3) 年間の委託料。(令和4年度・5年度)</p> <p>(4) 町内のシルバー人材を活用できないか。</p> <p>(1) 町域の事務所等の実態調査を行い、活動実績(令和5年度)のある事業所の確認件数は把握しているか。</p> <p>(2) 防衛局からそれらの問題について情報の提供はないか。</p> <p>(3) 防音工事に伴って、エコガラスの採用について協議する考えはないか。</p> <p>(4) 新築住宅、非住宅に省エネ基準適合が義務付けられているが、本町の認識を伺う。</p> <p>(1) 手ぶら登園システムの導入について。</p> <p>(2) 本町での使用済みおむつの持ち帰りについて伺う。</p>	町長 當山 宏
9	4 番 嵩原妙子	1. 学校教育について問う	<p>全国的に小中学生の不登校が増えている。昨年10月31日の文部科学省の全国調査によると、この5年間で倍増し、34万6,482人という過去最多を更新した。背景には新型コロナウイルス禍による生活の乱れや、無理に通学させる必要はないとする価値観の広がりが増加に影響した可能性がある」と報道があった。沖縄県内、嘉手納町内においても年々増加する不登校問題について、学校現場の取り組みを伺う。</p> <p>(1) 過去3年間の不登校数は。</p> <p>(2) 学校現場の取り組みと課題は。</p> <p>(3) いじめが原因の不登校数は。</p> <p>(4) 長期休暇時の不登校児童への取り組みと長期休暇後の不登校対策は。</p> <p>(5) フリースクールに通うことを選んだ児童、保護者の意見、理由は。</p>	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
9	4 番 髙原妙子	2. 若年シングルマザーの自立支援を問う 3. 高齢者支援について	(6) フリースクール側と在籍校の連携は取れているか。 ひとり親家庭は子育てと家計をひとりで担うことから、特に母子家庭では安定した収入が少ないなどの課題を抱えている。 国、県や町では様々な施策や支援等があるが、若年シングルマザーについて町内の現状を伺う。 (1) 若年シングルマザーの概要と町内の人数は。 (2) 現在の支援について。 (3) 若年シングルマザーの運転免許取得について、県や支援団体の把握はされているか。 「2025年問題」は、団塊世代が2025年以降75歳以上の後期高齢者となり、国が少子超高齢者社会になることで様々な影響がでることを指す。その中でも影響が大きいといわれるのが「認知症問題」である。そこで町の取り組みについて伺う。 (1) 現時点での町内における認知症数は把握しているか。 (2) 2024年に施行された「認知症基本法」の概要は。 (3) 「認知症基本法」をふまえて、町としての取り組みは。 (4) 認知症のケア技法とされる、ユマニチュードについて。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉
10	10 番 照屋唯和男	1. 独居老人及び生活困窮者の住宅事情支援を	(1) 独居老人及びリフォーム等の資金に困る方々の住宅の環境状況等は把握されているか。老朽化してコンクリート壁の落下や台風等において危険な状況でもどこに相談してよいか分からずに放置している方々がいるが、相談窓口は。 (2) 安全な住居を求めるため団地等の募集に応募するが、現状としてなかなか空きがなく移転できないという。対応策はあるか。 (3) 沖縄県居住支援協議会は、平成25年3月27	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	10 番 照屋唯和男	<p>2. 防災備蓄食品フードロスへの対応は</p> <p>3. 町の特産品開発事業</p>	<p>日に設立したが、どのように町と連携しているか。</p> <p>当初、備蓄食料を導入した際に一気に入れてしまったために期限が一度に来て、処分するのにかなりロスが生じたという事情から、その反省を踏まえて、年次的に1,000食前後で購入を行う考えや期限切れが近くなるにしたがって、実際はどのように対策が行われたのか次の5点を伺う。</p> <p>(1) 今現在、備蓄食料の期限はどのような状況か。</p> <p>(2) 社協の方への協力はどう行われたか。</p> <p>(3) 学校の啓発活動に利用することは行われているか。</p> <p>(4) まつりの中で防災コーナーを設けて、その中で啓発品として使いながら、その分の入れ替え分を購入するという形で、年次的にロスが生じないような形で計画を立てていくと聞いたが、実際はどのように対応が行われてきたか。</p> <p>(5) 食品ロス削減推進法との関連からもできるだけロスを削減するような計画を立てるということになっている。倉庫内の備蓄食料のチェック等を行なわれているのか。どのように保管管理されているのか、多くの町民が知らないまま廃棄されていくのではということから、これまでと今後の対応策と状況を伺う。</p> <p>(1) 3年間でパインアップルの特産品化を目指し進められている。農家に対し栽培技術の指導を行うとされているが、対象農業者としては登録されている方だけへの苗配布を考えているのか。</p> <p>(2) キビ栽培農家からパイン栽培に変更したいと考える方も出てくると聞くが、収入を上げるためのパインの栽培箇所としてはどこを想定しているか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
10	10 番 照屋唯和男	4. 嘉手納町 北区におけ る優良建築 物等整備事 業への町の 支援進捗状 況は 5. 畜産団地 の敷地計画 の状況は	(1) 町、担当課は事業計画の目標、課題をどのよ うに見ているか。 (2) 町が申請する事業計画への概算要望提出の準 備は進められているか。 畜産農家の敷地へのあらたな計画から移動して もらうと言われていたが、畜産団地の方々とはし っかり協議されたか。また今後の畜産農家の場所 は確保されているか。	町長 當山 宏
11	8 番 古謝友義	1. 熱中症対 策を問う 2. 町内に BBQ ができ る施設を建 設できない か	令和7年6月1日労働安全衛生規則改正により 事業者に対して熱中症対策が義務付けられる。そ こで以下を問う。 (1) 嘉手納町も事業者該当するか。 (2) 町民が熱中症にならないための対策は考えて いるか。 (3) エアコンの補助として生活支援策は考えてい るか。 (4) 嘉手納野球場にミストシャワーが設置されて いるが目的は何か。 (5) 自治会から熱中症対策のためミストシャワー の設置要望はないか。 (6) 嘉手納公園は日影が極端に少ない。熱中症対 策のため早急に解決を望むが見解を問う。 BBQ といえば海、しかし町内には BBQ ができる 場所が皆無である。そこで以下を問う。 (1) BBQ 施設を造る計画はあるか。 (2) BBQ ができる建物を造れないか。 (3) 場所は駐車場の完備している兼久海浜公園内 が最適だと思うが見解を問う。 (4) 50 組以上が利用できる施設を検討できない か。	町長 當山 宏 教育長 浦崎直哉

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
11	8番 古謝友義	3. 特産品開発事業を問う	<p>パインアップルの有望な品種を活用した特産品開発を進めることにより農業振興を図るため、農業従事者に対し技術指導を行うとしているが以下を問う。</p> <p>(1) 農業従事者全体が対象になるか。 (2) 種苗は町で補助するのか。 (3) 何年で出荷可能か。 (4) 現在主流のゴールドバレルと比較して優位性があるか。 (5) ふるさと納税返礼品の主流になれるか。</p>	町長 當山 宏
12	6番 志喜屋孝也	<p>1. ロータリー広場・海浜公園の街灯・防犯灯切れについて</p> <p>2. ロボットスーツ HAL を用いた転倒予防トレーニングの開発と有効性に関する研究</p>	<p>両公園の街灯・防犯灯切れを確認して1ヵ月以上になるが、どのように対応しているのか。</p> <p>(1) 街灯・防犯灯切れの連絡が入ったらどのような流れで対応しているか。 (2) なぜそれだけの時間がかかるのか。 (3) 電球切れか、器具自体の問題か。 (4) 予備の電球はあるのか。 (5) 町民からの問い合わせはないのか。 (6) 公共施設内の電球が切れたらどのような対応か。 (7) 名古屋市は街路灯・防犯灯の管理番号、連絡先電話番号が書かれたシール・プレートが貼ってあり行政に連絡ができる。本町もそのような考えはないか。 (8) 土日祝日のロータリープラザ子育て支援センターの壁灯が消灯との話があるが、通常通りに点灯できないか。</p> <p>HAL を用いた特定臨床研究・ロボットと暮らす明るい未来について伺う。</p> <p>(1) サイボーグ型 HAL について担当課の認識は。 (2) 将来の町の取り組みと補助の可能性は。 (3) HAL を用いた内容の町民公開講座の開催ができないか。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
12	6番 志喜屋孝也	<p>3. さくらね こプロジェクトについて</p> <p>4. 水釜海岸 通りのソテ ツの植栽の 撤去を</p> <p>5. 本町のこ ども食堂に ついて</p>	<p>(1) 基本的な内容について。 (2) エサ代金の補助は。 (3) オス猫・メス猫の去勢の金額等は。 (4) ねこワクチンについて町の考え方は。</p> <p>幅員を広くできないか。またスロープの設置を 検討しては。</p> <p>(1) こども食堂はどのようなシステムで経営・営 業しているのか。 (2) こども食堂の件数と場所は。 (3) 食事のメニューは。 (4) 貧困家庭の子どもたちの状況と世帯数は。 (5) 貧困家庭の子どもたちに食事は行き届いてい るか。現状について伺う。 (6) 嘉手納町子ども支援コーディネーターの内容 は。</p>	町長 當山 宏
13	12番 當山 均	1. 旧海軍駐 機場等の返 還に向け	<p>本土復帰から半世紀余が経過した今日において も、本町は総面積の約82%を米軍基地が占め、住 民は残された狭隘な区域での生活を余儀なくされ、 町の活性化を図るうえでも広大な基地の存在は 大きな弊害となっている。</p> <p>現在、町は喫緊の課題である人口減少対策の一 環として住宅用地の確保・開発整備事業に着手し ているが、将来的には第5次総合計画 後期基本計 画(P29)に明記している『町勢のさらなる発展を 図っていくためには、地権者の合意形成を図りつ つ必要とする軍用地の返還などを求め、基地の整 理・縮小に努めていく必要がある』との町の基本 方針に賛同する。</p> <p>町域の米軍基地の一部を返還させ住宅用地以外 としての利活用、例えば①観光及び商業施設整備、 ②将来、沖縄都市モノレールの北進の進展を見据</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	12 番 當山 均	1. 旧海軍駐 機場等の返 還に向け	<p>えパークアンドライド駐車場的な機能も有する大規模な有料駐車場整備、③町内に点在する墓地を集約し公園墓地の建設等に取り組むことによって、町域に空間を創出することもできるのではないか。</p> <p>基地の一部を返還に生まれた広大な空間が観光・商業産業の新たな拠点として発展する町の将来像を住民・町内企業と行政が共有し、一体となってまちづくりに取り組むことによって、再び覆い被さりつつある閉塞感・圧迫感を打ち破る起爆剤になってほしいと願う。その芽出しを當山町長を先頭に取り組んで頂きたい。</p> <p>具体的に「旧海軍駐機場」及び「県道 74 号と旧海軍駐機場に挟まれた黙認耕作地」の返還を提案する。</p> <p>長期的な視点に立ち、したたかな戦略を立て取り組むことを検討して頂くことを要望し、以下質問を行う。</p> <p>(1) 旧海軍駐機場の概要及び使用に関する合意内容等を問う。</p> <p>旧海軍駐機場は平成 15 年、沖縄市が海軍航空機の運用及び支援施設の受け入れを表明。平成 21 年、海軍駐機場の主要滑走路の反対側（沖縄市）への移設を日米合同委員会で合意。平成 29 年 1 月、最後の機体が新駐機場へ移動し移設が完了したと聞く。</p> <p>事前交渉等も含めると 20 年余の長い期間を要したと推測する。宮城前町長をはじめ職員の方のご尽力に敬意を表したい。</p> <p>しかし、今年 4 月下旬以降、旧海軍駐機場を度々使用する様子が確認されていることを踏まえ、改めて同駐機場の概要及び使用に関する合意内容等を問う。</p> <p>① 「旧海軍駐機場」の具体的な区域とは。 （「同駐機場及び周辺施設の航空写真」に境界線を引いて明確な区域に示してほしい）</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	12 番 當山 均	1. 旧海軍駐 機場等の返 還に向け	<p>② 同駐機場の面積は。</p> <p>③ 同駐機場における国有地・民有地別の面積、民有地の地権者数・筆数・地料総額/年は。</p> <p>④ 詳細な使用に関する合意内容の説明を求める。</p> <p>⑤ 移設完了後から直近までの間、同駐機場を使用した回数（年度別・総計）及び機種は。</p> <p>(2) 町基地跡地利用計画「基本構想」及び「基本計画」を洗い出し・焼き直して、令和版「町基地跡地利用計画」の策定を。</p> <p>本町は基地跡地利用計画「基本構想」を平成13年3月に、「基本計画」を平成14年3月に発行している。</p> <p>これら計画を洗い出し・焼き直して、令和版「町基地跡地利用計画」を策定することはできないだろうか。以下を問う。</p> <p>① 「第5次総合計画（後期計画）」及び「都市マスタープラン」策定にあたって、本基本構想及び基本計画を参考にするなど利活用したか。</p> <p>② 3月議会において、基地の一部返還または共同使用を求める一般質問に対し、「町としてはこれまでもずっと検討は続けているが、その方向が見いだせないのが現状である」との答弁があった。</p> <p>本基本構想及び基本計画は作成から20年余が経過しているが、「第5次総合計画（後期計画）」及び「都市マスタープラン」などの上位計画、また県が定める「中部広域都市計画」や「県地域公共交通計画」などとの関連性を確認したうえで、洗い出し・焼き直せば十分利活用できるのではないかと考える。</p> <p>ついては、「旧海軍駐機場」及び「県道74号と旧海軍駐機場に挟まれた黙認耕作地」の返還を主とした令和版「町基地跡地利用計画」策定に向けて取り組むことを検討できないか。</p> <p>③ 嘉手納基地以南の基地返還計画の対象施設</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	12 番 當山 均	<p>1. 旧海軍駐 機場等の返 還に向け</p> <p>2. 「(沖縄 県)除草剤安 全使用マニ ュアル」に準 じて本町版 の制定を提 案</p>	<p>に「旧海軍駐機場」等を盛り込ませるための 取り組みを検討できないか。</p> <p>「嘉手納基地以南の基地返還計画（正式な日 米合意名称：沖縄における在日米軍施設・区域 に関する統合計画）」の対象施設に「旧海軍駐 機場」及び「県道 74 号と旧海軍駐機場に挟ま れた黙認耕作地」を盛り込まさなければ、当該 施設・区域の返還は不可能であり、返還を実現 させるためには必要不可欠な取り組みだと考 える。</p> <p>かなりハードルが高いことは十々承知して いるが、嘉手納基地以南の基地返還計画の対 象に当該施設・区域を特例として盛り込ませ るための取り組みを検討できないか。</p> <p>沖縄県においては適正な雑草管理による良好な 沿道景観の形成に向け、平成 29 年に県沿道景観向 上技術ガイドラインが策定され、その別冊として 「(沖縄県)除草剤安全使用マニュアル」を作成し ている。</p> <p>前年度から本格的に、委託業者に対して本マニ ュアルを遵守したうえで除草剤使用も認めている と聞く。</p> <p>本町においても、町道（歩道含む）及び公園内 の除草作業等については業務委託しており、受託 業者・作業員の皆さんの頑張りにより、町道・公 園内の雑草は一年を通して適正に管理、良好な景 観を維持している。</p> <p>さて、本マニュアルは除草剤等の使用に関する 基本的考え方、除草剤の適正な使用方法（法令順 守、各除草剤における使用方法等の遵守、使用す る除草剤の種類）、人体・動物・河川等の環境への 安全性、また除草剤を散布する区域の周辺住民・ 歩道の歩行者・子どもたち及び犬を散歩させる飼 い主への周知及び安全対策の考え方も記載されて いる。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
13	12 番 當山 均	2. 「(沖縄県)除草剤安全使用マニュアル」に準じて本町版の制定を提案	<p>ついては、本町においても引き続き町道及び公園内の良好な景観を維持するため、効率的及び効果的な雑草管理を図ることを目的に「(沖縄県)除草剤安全使用マニュアル」に準じて本町版を制定し、委託業者に対しても除草剤の使用も認めてはどうか。</p> <p>近年の異常気象により、特に夏場炎天下で作業されている皆さんの熱中症対策など体調管理も気にしていたところ、今年6月1日、労働安全衛生規則が改正され職場で適切な熱中症対策を取ることが企業に義務付けられると聞く。時宜を得た取り組みだと考えるが町の見解を問う。</p>	町長 當山 宏
14	11 番 仲村渠兼栄	<p>1. 国民保護「避難手順」を問う</p> <p>2. 野國總管商品券について</p> <p>3. 議員定数削減について</p>	<p>令和7年度当初予算で「嘉手納町国民保護計画改定業務委託料8,799,000円」が計上された。国の2004年の国民保護法施行を受け、各自治体がパターン(避難実施要領)を策定するようになり、今年5月16日のマスコミ報道によるとパターンを複数作成している各市町村の自治体が令和6年4月の時点で41市町村のうち23市町村で56.1%であると県の調査で分かったと報道がある。そこで、嘉手納町国民保護計画改定業務について伺う。</p> <p>(1) 8類型を想定した避難経路の場所と経路、手順は。</p> <p>(2) 嘉手納基地との連携は。</p> <p>(3) 町国民保護計画改定業務のスケジュールは。</p> <p>物価高騰対策の目玉の事業である「野國總管商品券」について伺う。</p> <p>(1) 5千円商品券の発券ができないか。</p> <p>(2) 中央区の「なかゆくい朝市」での利用ができないか。</p> <p>町議会議員選挙公約に嘉手納町議会議員定数削減を掲げた。町の定数削減について伺う。</p> <p>(1) 過去5回の町議会議員選挙の定数と立候補者</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
14	11 番 仲村渠兼栄	3. 議員定数削減について	<p>数は。</p> <p>(2) 過去5回の町議会議員選挙の有権者数と投票率は。</p> <p>(3) 議員報酬(中部地区町村)の把握は。</p> <p>(4) 議員定数削減におけるメリット、デメリットは。</p>	町長 當山 宏
15	7 番 宇榮原京一	<p>1. 嘉手納野球場周辺施設整備計画について</p> <p>2. 比謝川緑地周辺園路整備計画について</p>	<p>基本構想、基本計画ではスポーツ施設のリニューアルに併せて、スポーツ合宿の受入や大会誘致のスポーツツーリズムを推進している。同計画では、野球場周辺でサブグラウンド及びトレーニング室の整備、駐車場の拡充を配置する計画となっている。以下詳細を伺いたい。</p> <p>(1) 計画の経緯と今後のスケジュールについて。</p> <p>(2) 現在計画中の施設の内容、駐車場の必要台数の根拠は。</p> <p>(3) それぞれの概算事業費は。</p> <p>(4) 補助金の活用は。</p> <p>(5) プロスポーツ合宿の受入の環境整備は、町民の家と融合を図るべきかと考えるが。また宿泊施設等の整備は。</p> <p>(6) 交差点付近の駐車場の拡充は歩行者の横断や車の増加で混雑が発生しないか。その対策は。</p> <p>同計画は、嘉手納小学校から嘉手納公園を中継し比謝川遊歩道までの園路を整備し、その先の比謝川自然体験センターまでアクセスする園路となっているが、詳細について以下を問う。</p> <p>(1) 計画の経緯と今後のスケジュールは。</p> <p>(2) 学校及び保護者並びに地域住民との協議内容は。</p> <p>(3) 園路の拡幅に伴う用地取得はあるか。</p> <p>(4) 事業費と補助金の活用は。</p> <p>(5) 園路の維持費管理や防犯上の対策は。</p>	町長 當山 宏

受付 番号	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
15	7 番 宇榮原京一	3. 就職・雇 用促進支援 事業等につ いて	(1) 雇用促進資格取得支援事業の内容と現在の利 用状況は。 (2) 就職支援活動総合窓口事業の内容と現在の利 用状況は。 (3) 周知方法及び事業の効果は。 (4) 名護市若年者継続雇用奨励金制度を提案する が。	町長 當山 宏